

議会だより とくのしま



第219号

令和7年5月1日

発行：徳之島町議会 編集：議会広報編集委員会 〒891-7192 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 7203
TEL 0997 (82) 1130 FAX 0997 (82) 1101



【写真上】自民党本部要望活動（令和7年2月17日）・【写真下】代々木フェスタ（令和7年2月16日）

第1回定例会

3月11日～21日

☆一般質問（13氏登壇）

P 8～14

☆研修報告

P14

☆議会活動スナップ・議会の動き

P15

☆議決結果・編集後記

P15～16

いっぱん質問

3月定例会には、13人の議員が登場し、町史、空き家対策、学校給食費、平和教育、二地域居住、農業振興、留学制度など町政全般にわたり執行部の考えをただしました。質問と答弁の要旨は次のとおりです。

町史は本町の宝

福岡 兵八郎 議員



問 ふるさとの将来を想う時、必ず過去の歴史、文化を調べる。この四編からなる町史はすべての課題や疑問を教えてくれ、親しみやすく、分かりやすく出来ている。全町民の皆様に周知徹底すべきと思うが。

答 安田社会教育課長
町史に関するテーマごとの講座等を開催し、町民の皆様へ周知を図っていく。また、子供達が歴史や文化に親しみを持って学ぶために、町史の簡易版「徳之島学へのいざない」を、全児童・生徒に配布する。

町史に関する講座を開催



徳之島町史

徳之島ダム水質は

問 農業振興には農地整備、畑かん整備は大事である。徳之島ダムの上流域にある畜産農家のし尿が直接流れているが水質等三町で協議した事はあるか伺う。

答 水野耕地課長
三町で協議したことはないが、徳之島用水を主体とした三町の担当者の会議にて、徳之島ダムの水質問題について協議していく。

今後三町で協議

問 インターンシップ教育の充実は

問 子供達のインターンシップ教育の内容について、沖縄県東村では農家民泊制度によって著しい子供達の成長報告があり、補助制度になっっているみたいだが検討できないか。

関係機関と協議し検討

答 高岡町長
以前、官学連携教育プロジェクト事業で、農業体験を実施していたが、受け入れ等の調整が難しく、現在は実施していない。今後、関係機関と協議し検討したい。

問 個人でタンク、ポンプ施設を設置する方は、電気代やタンクの中身の衛生面など維持管理費も掛かり、設置していない方々と比べると不公平感を感じるが、水道料金を安くできないか。



富田 良一 議員

水道料金を安くできないか

では、使用申請時にタンクとポンプの設置をお願いしている。利用者に対して助成や水道料金を安くすることは難しい。

アスファルト舗装できないか

問 ※タキンシャへの道路が未舗装だが、アスファルト舗装できないか。

補助事業等を活用

答 吉田おもてなし観光課長
タキンシャ周辺の地籍調査や登記が終了後、道路の整備計画を立て、補助事業等を活用しアスファルト舗装を検討する。

水道料金は公平に



時間帯により違う水量

答 保久水道課長
建物の立地条件により、水道の利用者が水圧不足を心配される場所について

※タキンシャ 亀津、大瀬川の上流2.5kmに位置するタキンシャ（滝の下）と呼ばれる滝。古くから地域住民の憩いの場として知られている。

糖度センサーの設置を

大沢 章宏 議員



問 マンゴー、タンカン、パッションフルーツ等糖度センサーで計測して出荷することで商品価値が増し、市場でも今以上に評価されると思うが、糖度センサーを導入できないか。

有利販売により、ブランド産地化につながっている。糖度センサーなどの事業導入については、各生産組合等と今後検討、協議していきたい。

空き家対策事業を本町一円に

問 空き家対策事業を本町一円に拡大すること

とで、より多方面のニーズに対応できると思うが、事業を拡大できないか伺う。

除却と有効活用事業を実施予定

答 中島企画課長

令和6年度は、空き家対策総合支援事業により本町一円の空き家の実態把握を行っている。令和7年度は所有者特定業務、令和8年度以降は特定空き家等（危険空き家）の除却や、有効活用事業に取り組んでいく。



品質保証でブランド化

答 高城農林水産課長

他産地では、内部品質センサーで品質が保証されたものは安定出荷、

学校給食費は無償化では

木原 良治 議員



問 学校給食費還元事業の目的・還元条件・地域振興券（商品券）の配布時期・使用期限は。

保護者に地域振興券として配付することにより、経済的負担軽減、子育て支援並びに地域における消費を喚起し地域経済の活性化を図る。（使用期限は11月末）

「医療的ケア児」教育支援は

問 「医療的ケア児」学校教育支援の目的。今後、進学する中学校における医療・教育行政の一体的な支援は。

医療的ケアの予算を計上

医療的ケアの予算を計上

答 太学校教育課長

医療的ケア児の健全な成長をはじめ、その家族の離職の防止、安心して子どもを生み、育てることができると社会的実現を目的としている。本町では、看護師派遣による医療的ケアを実施。



楽しい給食時間

地域振興券として還元

答 太学校教育課長

7月に、前年度納付した給食費の全額相当分を

バス停にベンチの設置を

宮之原 剛 議員



問 「人にやさしい町づくり」を掲げている本町。交通弱者対策としても、バス停へベンチの設置を早急にすべきではないか。

ふるさと納税活用事業で整備を実施

ふるさと納税活用事業で整備を実施

答 中島企画課長

バス停へのベンチ設置については、令和5年に一度現地調査を実施しているが、令和7年は再調査を行う。道路管理者と協議のうえ、設置可能な箇所には、設置に向け準備を進める。

今こそ平和教育に力を

問 終戦80年、戦争の記憶も薄れている。大きな節目の今年こそ「戦争ほど残酷なものはない」「戦争ほど悲惨なものはない」

戦争遺跡の分布調査を実施

戦争遺跡の分布調査を実施

答 安田社会教育課長

町内の戦争遺跡の実態については十分に把握できていない状況。今後分布調査等を実施し、データ化し保存・継承していきたい。



町内に残る不発弾と防空壕

資料や現地訪問での学習

答 太学校教育課長

徳之島における戦争についてもまとめられている、平和学習の貴重な教材の一つである「徳之島学へのいざない」を総合的な学習の時間に活用する。また、修学旅行では戦争関連施設等を訪問して平和学習をしている。

防災士育成に助成を

問

世界有数の災害発生国 日本。自助・共助が大事で各集落に防災士は必要と考えるが、防災士育成に助成はできないか。また地域防災推進支援員の状況も伺う。

地域防災推進委員を育成中

答

村上総務課長
本町では、公的な役割で地域の防災活動を支援する地域防災推進指導員の研修に旅費の全額を支給し、これまで25名が

認定されている。民間資格である防災士についても9名の方が認証済み。防災士育成助成については、今後検討する。

○その他の質問
・道の駅「とくのみしま」について
・水道事業について

定例会の様子をインターネットでご覧いただけます。

徳之島町公式ウェブサイト「議会中継 (https://www.tokunoshima-town.org/gikaijimukyoku/chose/gikai/chuke.html)」にアクセスしてご覧ください。(※インターネット回線の状況により繋がりにくい場合があります。)

※ 開発基金の活性化を

是枝 孝太郎 議員



開発基金の利活用を情報発信

問

中島企画課長
新たな課題等への対応として、遠隔教育、先進的な情報通信技術の活用、遠隔医療や防災対策等を含め配慮規定を充実することとしている。また、開発基金では、令和6年度より経営支援コンサルティング業務等が新たに追加されている。

※奄振法 奄美群島振興開発特別措置法。奄美群島の振興に関する日本の法律。

答 ※奄振法改正について、新たな課題等への対応に伴う配慮規定は。また、開発基金の業務について伺う。

二地域居住の啓発を

問

奄美群島誘客・周遊促進事業の二地域居住関連の事業目的と取り組み内容について伺う。



二地域居住イメージ

答 ※開発基金 独立行政法人奄美群島開発基金。奄美群島の産業振興と経済発展を目的として、振興開発計画に基づく事業に必要な資金を供給する独立行政法人。

官民連携で啓発

答 中島企画課長

奄美群島広域事務組合が主体となり、群島全体への観光振興と活性化、群島への誘客・周遊を促進することを目的としている。令和6年度は、JALグループと連携した「二地域居住」実証事業を実施している。

特別免許状の公布を

問

特別免許状とは。制度概要・取得方法・授与件数の推移を伺う。

特別免許制度とは

答 太学校教育課長

教員免許状をもってないが、優れた知識経験等を有する社会人等を教師として学校現場に迎えられる制度。教育委員会が推薦し、教育職員検定に合格したのち授与。令和4年度、県内の授与は27件。

広報紙アプリ『マチイロ』で議会だよりをご覧いただけます。



- ①スマホやタブレットでQRコードを読み込み、アプリ「マチイロ」(iOS、Android対応)をインストール
 - ②「お住まいの地域」で「鹿児島県徳之島町」を登録
- ※右のQRコードからダウンロードしてご利用いただけます。



【iOS】



【Android】

町民が欲しい情報の発信を



政田 正武 議員

問 本町の業務や行事等を町公式ウェブサイト等で確認しても詳しい情報がない。十数年前の情報がある。町民が必要とする情報を届けられるよう、適宜更新を徹底させる事はできないか。

情報は迅速かつ正確に

答 村上総務課長 ウェブサイトの更新については、各課において所管業務に関する最新情報の発信を行っている。必要とする情報を迅速かつ正確にお届けできるように、適宜更新を徹底する。

庁舎周辺に花と緑を

問 現在庁舎敷地内は、アスファルトとコン



環境に優しい庁舎に

心地よい空間を目指す

答 村上総務課長 花壇は少ないが、植

栽された樹木にも四季

折々の花が咲き誇り、通りすがりの方々を楽しませてくれる。今後も環境に配慮し、来庁される皆様にとって心地よい空間となるよう工夫を凝らしていきたい。

平常時から水の確保を

問 以前、山集落で災害が発生し、多大なご迷惑をおかけした。ライフラインである水の確保は大

事である。平常時から準備が必要だと思いが非常事態に備え、給水車の導入はできないか。

令和7年度に給水車導入予定

答 村上総務課長

災害時の応急給水体制の強化や、水の安定供給の観点から給水車の導入は重要であると認識している。そのため、令和7年度には、る過装置を搭載した給水車の導入を予定している。

優良苗造りの見直しを



内 博行 議員

肥培管理の工夫を検討

答 高城農林水産課長 原苗を県種苗セン

問 ここ数年気候条件に恵まれながらも、さとうきびの反収が減少している。補助金を活用し優良苗造りに取り組んでいるが現況は。また、制度の見直しも必要では。

補給金事業の継続を

問 畜産農家は厳しい経営状況だが、※肉用

子牛生産者補給金制度があり非常に助かっている。単年度事業で離島は本土より補助率が高く設定されており、この事業の継続を国・県に強く要望すべきでは。

※肉用子牛生産者補給金制度 肉用子牛の価格が低落したときに、生産者に補給金を交付する制度。

補給金制度継続は重要案件

答 高岡町長

補給金制度は、原則単年度となっているが、事業継続は重要案件である。継続と、更には九州沖縄ブロックの平均価格での支援制度ではなく、離島ブロックの平均価格での支援制度等を要望したい。

議会傍聴について

次回の定例会は6月です。皆さんで議会を傍聴してみませんか。町役場5階の議場へお越しください。

子供医療費を無償に

勇元 勝雄 議員



問 子供医療費の無償化を11年間訴え続けてきた。全国的には97〜98%、県内で無償化を実施していないのは本町だけ。現状をどのように思うのか伺う。

国・県等が検討すべき

答 高岡町長 無償化により受診率は1.5倍になる。さらに、薬についても、不必要な抗菌薬の処方データとしてあり、それにより※薬剤耐性菌等の問題が懸念される。医療費については、国や保険者が政策としてすべきと考える。

※薬剤耐性菌 抗菌薬（抗生物質）が効きにくい、または効かなくなった細菌。

副町長の選任はいつ

問 副町長が退任してもうすぐ一年になるが、副町長の選任はいつ頃になるのか。また、副町長になる人材がいらないのか。県から招へいするとは出来ないか伺う。

答 高岡町長 候補になる方については、国、県から招へいすることも含め、慎重に検討したい。

慎重に検討したい

問 亀徳の理容室から亀徳小学校までの通路が非常に危険だが、子供達の通学の安全確保の為、道路の整備は出来な

通学路の整備を

答 高岡町長 ○その他の質問
・道の駅「とくのみしま」について
・町政について
・入札について



危険な通学道路

他事業と調整しながら検討

答 作城建設課長 先行実施中の他事業と調整をとりながら、電柱移転や用地確保が可能なのか確認し検討する。

海岸漂着物対策を急げ

竹山 成浩 議員



問 北部地区には、毎年大量の海岸漂着物（外国製のペットボトルや漁具等）が流れ着くが、将来的に海洋資源を守っていく観点からも県や国へ声を大にして強く要望していただきたいが、町長の見解は。

交流人口、関係人口の拡大へ

問 郷友会の方々へ、本町で開催される行事やイベント等への参加交流を企画する事はできないか。また、二拠点生活がトレンドとの事だが、それに伴う事業の施策はないか。

答 中島企画課長 奄美群島振興交付金による「定住促進事業」や「交流促進事業」の活用検討を進め、本町の課題を抽出し、その解消に必要な対策や事業の検討が必要。国の施策・補助メニューの情報収集や共有に努める。

国の補助制度を活用



海岸に流れ着いた大量の外国製プラスチック

事業の拡充を要望したい

答 高岡町長 多くの漂着物があることに驚いている。今後、国、県に更なる事業拡充を要望したい。

「郷土愛の旅事業」を実施

答 吉田おもてなし観光課長 「郷土愛の旅事業」を7年度に行う。この事業

は、徳之島町出身の関東・関西郷友会・郷土会所属の2世・3世の方々を対象とした事業で、どんな祭りや体験ツアーへの参加等が条件となっている。

子育て応援の町へ

問 北部地区における、認定こども園新設へ向けての進捗状況と、新設後、母園保育所の跡地利用として、学童保育や、室内遊具を設置した子ども達の遊び場を設ける事はできないか。

関係機関・地元等と連携し検討する

答 廣介福祉課長 6年度認定こども園に係る建設検討委員会は未開催で進捗はない。第3期子ども子育て計画のニーズ調査の結果を踏まえ、関係機関・地元等と連携し、認定こども園の建設と母園保育所の跡地利用を検討していきたい。

地域歴史の継承を



植木 厚吉 議員

問 各集落の中の小字名は、地域の成り立ちや特性などを表すものとして、歴史的価値が高いが、現状のままだと消滅の恐れがある。調査・データ化し、後世へ残す事が出来ないか。

データ化を検討

答 安田社会教育課長

小字名は、島口の伝承と共に継承すべき大切な文化だと考える。今後集落ごとに聞き取り調査等を実施し、データ化して町ウェブサイトなどから閲覧できるようにしていきたい。

新たな観光スポットの発掘を

問 道の駅を訪れる観光客から、近くにお勧め

の観光スポットは無いかとの声が多い。各地に埋もれている新たなスポットを調査し整備を進め、ニーズに応えることが出来ないか。



地域に眠る隠れた名所

道の駅を拠点とした周遊コースの検討を

答 中島企画課長

花徳支所北部振興室が実施してきた「北部地区まち歩きマップ」の活用や、住民からの情報提供を基に調査を実施し、地域周遊観光促進事業等を活用し、道の駅を拠点としたサイクリングや散策の周遊コースの整備検討を進める。

経産牛肥育の実証を

問 近年、※経産牛(廃牛)を肥育した肉質が再評価され、ブームが到来している。経産牛の再肥育事業や、※キャトルセンターの設置を検討してはどうか。

※経産牛 子牛を産んだことのある雌牛。
※キャトルセンター 子牛の哺育・育成や雌牛の繁殖・分娩等を集中管理するための共同利用施設

視点を模索し検討

答 高城農林水産課長

群島内でも行われているが、枝肉単価が安く出荷するだけでは採算が見込めず加工・販売まで手がける必要がある。今後、繁殖農家の高齢化も考慮に入れ、あらゆる視点から検討していきたい。

○その他の質問
・収納業務の効率化について

シニアカーの助成とは



広田 勉 議員

問 運転免許の自主返納促進にもつながる制度だが、申し込み基準や、助成額等詳細を伺う。

10万円を限度として助成

答 廣介護福祉課長

令和7年度から、高齢者の経済的負担の軽減、運転免許の返納対策などとして実施。購入費用の3分の1以内、10万円を限度、65歳以上で、運転免許自主返納した方、日常生活において歩行等が困難な方が対象。

留學制度の変革

問 30年前に手々小学校で始まったふるさと留學制度は、「寮制」「親子留學制」にまで拡大し、受け入れ学校も増えた。受け

入れ後は、どのような関わりをしているか。

留学生受入れ後の対応

答 太学校教育課長

留学生、実親等に感想や要望等のアンケートを実施し、学校・里親・センター長・地区などの委員会代表者の評価や、留学生との面談を行い、対応をしている。

亀津の神社にトイレの助成を

問 有志の方々が、亀津の高千穂神社の周りを、亀津集落が一望できる景勝地として整備をしている。この地は本町の有形民俗文化財にも指定され、緊急時の避難場所としても適地である。トイレの改修工事への助成はできないか。

○その他の質問
・徳之島学について
・特別養護老人ホームの増床を

防災会議に諮り検討

答 村上総務課長

現在、防災計画画上緊急避難場所と指定されている場所へトイレ整備を行っている。高千穂神社については、緊急避難所として指定されていないため、まずは防災会議に諮り検討を進めていきたい。



避難場所の高千穂神社

歴史を後世へ

松田 太志 議員



問

富山丸のご遺族より本町へご寄付をいただいた。これを基金として「平和の尊さを次世代へ継承する」条例を設置している。歴史を後世へ継承するためにも慰霊祭へ地域の子ども達も参加できないか。



戦後 80 年の節目となる慰霊祭

地域の子ども達の慰霊祭参加

答 吉田おもてなし観光課長
令和7年度の富山丸

慰霊祭には、地元小中学校の児童生徒の皆さんの参加を予定している。

小学校空き教室活用を

問

保護者等の働き方の多様化により、学童ニーズが高まっている。子ども子育て会議において、空き教室を借りれないかとの意見があったが、空き教室の活用はできないか伺う。

再度状況確認を行う

答

太学校教育課長
学校に空き教室の状況を確認したが、現段階では活用できる空き教室はない。再度状況確認を行う。



議会に対する質問や意見、または議会だよりに対する意見や希望がございましたら、議会事務局までご連絡ください。【徳之島町議会事務局】 ☎ 0997-82-1130

研修報告

2月16日(日)「第10回『とくのみしま』観光物産フェア in 東京」が東京代々木公園で開催されました。

徳之島直送の新ジャガ「春一番」やタンカンをはじめ、島の食材を使った屋台が多数出店され、2万人を超える来場者があり、開演前から、タンカンやバレイショの販売ブースには長蛇の列が並び、本土でのその人気の高さに驚嘆しました。

回を重ねるごとに、様々な国や地域の方々が多く来場するようになり、まさに春の代々木の風物詩として、成長している事を感じることでした。

東京のご真ん中で「春一番」の風が吹き抜けた一日となりました。

植木 厚吉



所管事務調査(視察)の内容は、過疎地・離島医療の現状を踏まえ、医療人材不足や働く環境の改善を目的とした調査でした。

ソフトバンク株式会社とTOYOTAが提携し、医療と行政に関するMas (モビリティサービス)を導入し、特に、遠隔医療や自治体業務の効率化に取り組み、熊本県や長崎県で実施しています。

また、ソフトバンクの本社では「Smart & Fun」というコミュニケーションワークスペースが導入され、社員の主体性を高めるためのオフィス環境の改革が進められています。

内 博行



松田 太志

議会活動スナップ



鹿児島県町村議会議長会表彰
(町村議会議員として15年以上在職した者)



議員研修
(令和7年1月28日)



瀬戸内町議会文教厚生常任委員会
(東天城中学校新校舎建設について視察)



徳之島三カ町議会議員大会
(令和7年2月12日)

議会の動き

- 1月 14日 第1回臨時会
- 19日 徳之島建設業協会新年会
- 20日 令和6年度生涯学習フェア
- 23日 正副議長研修会
- 24日 令和6年度第4回徳之島地域公共交通活性化協議会
- 28日 徳之島町商工会新年会
- 30日 令和6年度奄美・やんばる広域圏交流推進協議会総会
- 2月 6日 令和6年度第2回全国離島振興市町村議会議長会総会(オンライン)
- 9日 第6回母問さくら祭り
- 12日 令和6年度徳之島三カ町議会議員大会
- 14日 瀬戸内町議会文教厚生常任委員会行政視察
- 16日 第10回「とくのみ島 観光・物産フェアin東京」
- 17日 所管事務調査(ソフトバンク本社)・要望活動
- 21日 第76回鹿児島県町村議会議長会定期総会
- 27日 結カードシステム説明会
- 28日 各種会議
- 3月 4日 議会運営委員会
- 5日 自衛隊ヘリコプター殉職者の慰霊祭
- 6日 さとうきび春植え推進出発式
- 9日 関西奄美会総会、芸能大会
- 11日 第1回定例会開会
- 21日 第1回広報編集委員会
- 26日 役場庁舎内避難訓練
- 27日 令和6年度徳之島小・中学校管理職等送別会
- 28日 令和6年度徳之島町介護保険運営協議会
- 4月 28日 第2回広報編集委員会
- 5日 尼崎祭り
- 9日 第3回広報編集委員会

令和7年第1回臨時会(1月14日) 議案・審議・議決結果

| 議案番号 | 件名 | 議員名(議席番号順) | | | | | | | | | | | | | | 議決結果 | | |
|------|--|------------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|-------|-----|------|-------|------|------|------|
| | | 内博行 | 政田正武 | 宮之原剛 | 植木厚吉 | 竹山成浩 | 松田太志 | 富田良一 | 勇元勝雄 | 徳田進 | 池山富良 | 是枝孝太郎 | 広田勉 | 木原良治 | 福岡兵八郎 | | 大沢章宏 | 行沢弘栄 |
| 第1 | 徳之島町職員の給与に関する条例及び徳之島町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 第2 | 令和6年度一般会計補正予算(第7号)について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 第3 | 令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |

【表の見方】 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 ー：表決権なし

※行沢弘栄議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案に就いては表決(賛成、反対の意思表示)権はありません。

令和7年第1回定例会（3月11日～21日）議案・審議・議決結果

| 議案番号 | 件名 | 議員名（議席番号順） | | | | | | | | | | | | | | | 議決結果 | |
|------|---|------------|--------------|------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|--------------|-----------------------|-------------|--------------|-----------------------|------------------|------|------------------|
| | | 内 博行 | 政 田 正武 | 宮 之 原 剛 | 植 木 厚吉 | 竹 山 成浩 | 松 田 太志 | 富 田 良一 | 勇 元 勝雄 | 徳 田 進 | 池 山 富良 | 是 枝 孝 太 郎 | 広 田 勉 | 木 原 良治 | 福 岡 兵 八 郎 | 大 沢 章 宏 | | 行 沢 弘 栄 |
| 発議1 | 徳之島町議会議員の報酬、費用弁償及び手当等に関する条例の一部を改正する条例について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 発議2 | 徳之島町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 第4 | 徳之島町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 第5 | 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 第6 | 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 第7 | 徳之島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 第8 | 令和6年度一般会計補正予算（第8号）について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 第9 | 令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 第10 | 令和6年度介護保険事業特別会計補正予算（第4号）について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 第11 | 令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 第12 | 令和6年度水道事業会計補正予算（第4号）について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 第13 | 令和6年度下水道事業会計補正予算（第4号）について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 第14 | 令和7年度一般会計歳入歳出予算について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 第15 | 令和7年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 第16 | 令和7年度介護保険事業特別会計歳入歳出予算について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 第17 | 令和7年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出予算について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 第18 | 令和7年度水道事業会計歳入歳出予算について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 第19 | 令和7年度下水道事業会計歳入歳出予算について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 諮問1 | 人権擁護委員候補者の推薦について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 適任 |
| 諮問2 | 人権擁護委員候補者の推薦について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 適任 |
| 第20 | 徳之島町子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 第21 | 徳之島町出産祝金支給条例の一部を改正する条例について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |
| 第22 | 徳之島町堆肥センターの指定管理者の指定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | 原案可決 |

【表の見方】 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 —：表決権なし

※行沢弘栄議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案に就いては表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。

編集後記

世間では「人口減少」「少子高齢化」という言葉が盛んに飛び交うようになり、誰もが気になっている事だと思います。

私達は日本の人口が、これから猛烈なスピードで減っていくという、不都合な現実を受け入れなければなりません。その上でたとえ働き手が減っても、豊かさを維持できる新しい社会を確立していく努力が大切だと考えるところです。

地域の豊かさを維持するには、少量生産でも付加価値を付け、新たな発想で技術と磨きをかければ世界から注目される魅力的な地域へと、変革を遂げることは十分可能だと私は信じています。

「小さくとも
キラリ輝く
徳之島」

先行モデルとなり、世界から注目される徳之島町をみんなで築こうではありませんか。

文責 竹山 成浩